



2024/02/08

諏訪形公民館周辺の除雪作業を行いました
二月五日（月）の昼から降り続いた雪の除雪作業を、夕方から公民館駐車場で行いました。併せて、除雪機二台を運動も出動し、試運転も実施しました。二月六日（火）は朝から本格的に除雪機二台を運転し、公民館前の道路や公民館の入口、新しくできた公民館南側の駐車場までの除雪を行いました。久々の大雪（三十cm強）のため、雪かき、塩力丸、除雪機のトリプル攻撃をかけましたが除雪機にはまだ慣れていないため、振り回されるほうが多く苦戦しましたが、月六日に取り扱い講習を受けており、何とか一日になりました。総務情報部員兼顧問田和人さん、稻垣公民館分館長、武田地域部長、二日間に渡る除雪作業を行いました。

令和かわら版

第21号
諏訪形自治会
会長山越敏雄

諏訪形自治会通常総会が開催されました

新型コロナウイルス感染症の蔓延により、書面決議でしか行われてこなかった「諏訪形自治会通常総会」が、一月二十八日、四年ぶりにようやく正常なたちで開催されました。当日の出席者は八十六名、各役員を含めると百名以上の参加者となりました。

議案書や自治会員名簿の作成、隣組の現状把握回覧、出席者リスト作成、委任状の処理、議事進行予定作成、議長・副議長の選任、隣組会議資料等々、数多くの作業があつたといへんでしたが、顧問、相談役、三協議会長はじめ多くの方に助けていただき、何とか準備できました。



総会当日は新役員の承認、昨年度の活動報告と会計報告、本年度の事業計画と予算案など、諏訪形自治会の活動についての話し合いが行われ、建設的な意見もいたいたい上で、全ての議案が承認されました。改めて出席してくださった多数の皆さんにお礼を申し上げます。

今年も数多くの行事が予定されています。特に、伊那市西春近諏訪形区との交流会では、今回はこちらにおいていたいことがあります。まだ何も決まってはおりませんが、その節はご協力をよろしくお願ひいたします。

本年も協議員全員で「楽しく過ごしやすい諏訪形」を目指して頑張りますので皆様のご支援ご協力をよろしくお願いいたします。

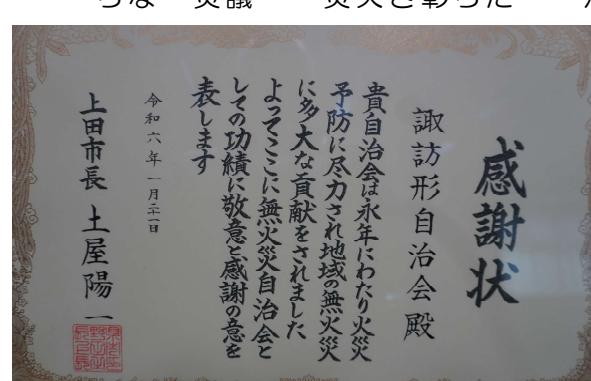
諏訪形公民館周辺の除雪作業を行いました

北沢武司さんは、諏訪形分館（公民館）の主事として長年活躍されています。その中でここ二年間は、コロナ禍で停滞した活動を復活させるために尽力されてきました。とりわけ、関係の皆さんと協力して行つた夏祭りのゲーム大会、夕涼み会などは、レンタル会社との交渉、菓子や屋台の準備などを縦横無尽の働きが印象に残っています。このたび、それが印した活動が認められ、「令和六年公民館功労者」として上小・東御公民館関係者研修会の場で表彰されました。



諏訪形公民館主事として表彰を受けました

諏訪形自治会では「防犯・防災協議会」を組織し防犯対策や、水害や火災を想定した防災活動を行っていますが、そうした活動も住民の意識高揚につながっていると感じています。これからも災害のない「安全で安心な地域作り」に努めていきましょう。



諏訪形自治会「無火災自治体」として市長表彰を受けました

一月二十一日に、令和六年上田市消防初式が開催されました。

その際、諏訪形自治会が長年にわたり火災予防に尽力し、無火災を続けられることに対し、上田市長表彰をいただきました。

過日詳細をお聞ききました。

改めて出席してくださった多數の皆さんにお礼を申し上げます。

諏訪形自治会が長年にわたり火災予防に尽力し、無火災を続けられることに対し、上田市長表彰をいただきました。

改めて出席してくださった多數の皆さんにお礼を申し上げます。

諏訪形誌活用委員会主催の第十二回イベントが開催されました

二月十七日（土）、諏訪形誌活用委員会主催の第十二回イベントが行われました。今回は、宝暦三年（一七〇六年）に上田藩主松平忠周に領内各村々から、それぞれの村について届け出た「上田藩村明細帳（宝永の差出帳）」から読み取ることがであります。現在の須川や中村も含む諏訪形をいたしました。また、現在も災害のない「安全で安心な地域作り」に努めています。



講演は『宝永の差出帳』に記載されている内容から読み取ることができます。お話を始めたときに生きてきました。昔の諏訪形の詳細にわたりました。また、現在の収入や税金、土地の広さと作物などを詳しく、関係の皆さんと協力して行つた夏祭りのゲーム大会、夕涼み会などは、レンタル会社との交渉、菓子や屋台の準備などを縦横無尽の働きが印象に残っています。このたび、それが印した活動が認められ、「令和六年公民館功労者」として上小・東御公民館関係者研修会の場で表彰されました。

私たちの祖先が日々のたいへんな暮らしの中でも、知恵を出し合っていました。それがいつ言葉さえ知らなかつたです。昔の諏訪形の様子を興味深く拝聴しました。寺社のお話などが参考になりました。その場所を確認しながら行ってみたくなりました。その場所を確認しながら「差し出し帳」を書いた人たちが住民の立場を守つて申し出たこと：ありがたいことであった。細部まで把握して広い視野に立つしっかりリーダーがほしい、と現在、切望いたします。

諏訪形に関係する知識をもっと得たいと思います。このような企画を続けてください。北沢先生には末永くご教授いただきたいと思います。

また次回、「第十四回諏訪形誌を歩く」イベントは四月六日（土）の午前中、「徳本上人の名碑を訪ねる（3）」として、中之条地区に残る徳本上人の名碑と保福寺街道のこぐ一部を巡るウォーキングを予定しています。要項は三月一日付で回覧します。たくさん皆のご参加をお待ちしています。

注：北沢武司さんは令和二年（二〇二一年）から諏訪形公民館の主事を務めており、本年も同職で活躍されています。

投稿：稻垣康史諏訪形公民館長